

【個人】

山 行 報 告 書

山行報告： 深 谷

山 名： 熊野古道 小辺路 伯母子岳(1344m) ほか (和歌山県・奈良県)	
入山日：平成 30 年 10 月 25 日(木)～30 日(火) (5泊6日)	
プラン担当者： 正：深谷 副：	
参加者	深谷、ほか計 21 人 ツアー参加
行 動 日	行 程 時 間
10 月 25 日	羽田 9:00 →伊丹空港 10:05 →高野山泊
10 月 26 日	高野山 820m 8:05 発---ろくろ峠 1040m--- 最高地点 1108m---大股 650m15:35 行動 7 時間 30 分
10 月 27 日	大股 650m 8:10---桧峠---伯母子岳 1344m 三浦峠入り口 350m 16:00 行動 7 時間 50 分
10 月 28 日	三浦峠入り口 350m 7:50---三浦峠 1060m ---西中大谷橋 215m--- 葎尾 160m 16:10 行動 8 時間 20 分
10 月 29 日	葎尾 160m 8:00 ---果無峠 1114m--- 八木尾 83m 15:05 行動 7 時間 05 分
10 月 30 日	八木尾 83m 8:20 ---展望台 190m ---熊野本宮大社 80m10:30---大斎原 11:00 行動 2 時間 40 分 伊丹空港 19:30 →羽田 20:35 →自宅 23:00



シロモジの黄葉。関東ではあまりみられない

感 想

★世界遺産・小辺路は熊野への参詣道としては約 70km で一番長い。友人と個人的に登山しようとプランを作ってみたが交通不便で仕方なくツアー参加とした。昨年の秋は台風でつぶれ、今年の春はツアー会社の都合でつぶれ、3 度目にようやく実施の運びとなった。中級レベルの登山ということで参加に年齢制限があるため悠長に待ってられず、焦った。★初日、高野山では歴代の有名人の墓(慰霊碑)を見て歩いた。薩摩島津藩の慰霊碑がダントツに立派だった。★翌日からスタート。紀伊半島は東西にいくつも山脈があり、それを北から南に歩くのでいくつもの峠越えがある。一日の標高差は高野山が高地だったので初日こそ 500m ほどだったが 2 日目以降はほぼ 1000m を上り下りする。

★登山道には参詣者で賑わった頃の茶店跡や旅籠跡、集落跡、また道標、石碑、地藏様など遺跡が多くある。

★ツアーにはいろいろな人が参加しているがバテさせないよううまく誘導するガイドの歩き方には感心した平地でも上りでも下りでもペースは一定。30～35 分で 5 分休憩。バテる前に休む。



今も数軒が残る果無(はてなし)集落



伯母子岳(200名山)山頂

その代わり 5 分ではお茶も飲めず、写真も撮る暇も無かったが…。

★道中、伯母子岳登山者に一組会っただけ。ほかに人はいなかった。

★熊野大社に近くなったら欧米のツアー客が多くなった。温泉も目的らしい。日本で 2 番目に古い湯ノ峰温泉では大きい人たちと一緒にのお風呂で日本とは思えなかった。右写真は朝熊(あさま)リンドウ。関東では見られない。

